

第
4
期

まいばら農業塾

塾生
募集

農業経験不問

“無理なく始める農業の入口”

米原で農業を
はじめよう！

募
集
締
切

令和8年5月27日(水)

定員16人

応募者多数の場合は抽選となります。

主
催

米原市

協
力

- ・有限会社親和
- ・滋賀県湖北農業農村振興事務所
農産普及課
- ・JALレーク伊吹営農企画課



過去の様子はこちら
米原市公式YouTube

《こんな方におすすめです》

米原に移住
田舎暮らし
に興味のある方

就農・半農半X
を考えている方

農業をはじめ
仲間や先生
に出会いたい方

講義概要

- 【定員】 16人（申込多数の場合は抽選）
【受講料】 10,000円（納入された受講料は返金しません。）
【期間】 令和8年7月～令和9年1月（講義は土曜日 午前9時～正午まで）
※塾生管理農場の管理は塾生自身が随時行うこととします。
【講師】 滋賀県湖北農産普及課普及指導員、市内農業者、市職員 など
【講義日程】 計10回 開催日および内容は、天候などの都合により予告なく変更する場合があります。

7月	第1回	7/11（土）	開講式、ほ場ルールの説明、農園訪問	※かなりハードな作業になります。熱中症対策はしっかりとお願いします。
	第2回	7/25（土）	ほ場準備作業（太陽熱消毒）	
8月	第3回	8/22（土）	ほ場準備作業（太陽熱消毒撤去）	
	第4回	8/29（土）	土づくりについて、畝立て作業	
9月	第5回	9/12（土）	滋賀県の伝統野菜について、秋冬野菜の定植と種まき作業	
	第6回	9/26（土）	病害虫防除について、ほ場管理作業（間引き、追肥など）	
10月	第7回	10/31（土）	収穫の見極め方、加工体験（予定）	
11月	第8回	11/14（土）	販売実習（実践方式の対面販売予定）	
12月	第9回	12/5（土）	作付計画の作り方、販売戦略について、ほ場撤去作業	
1月	第10回	1/9（土）	修了式、就農に関する相談会	

※講義日以外で畑の管理中に起きた不慮の事故については自己責任となります。予め御了承ください。

半年にわたる座学と実習を通じて野菜づくりを学び
各自に割り当てられた20㎡の農地で実践します。

【座学の部】

場所 米原市世継地先 有限会社親和 研修室 等

- ・野菜の栽培の知識 ・肥料に関する基礎知識
- ・病害虫と農薬に関する基礎知識
- ・土壌作りに関する基礎知識、作付計画 など



【実習の部】

場所 米原市世継地先 有限会社親和 管理ほ場 等

- ・土づくり、土壌消毒
- ・耕起、整地・施肥の方法 ・畦立、播種の方法
- ・病害虫防除の方法 ・収穫野菜の対面販売 など



II 講義実習会場図



実習ほ場一人当たり20㎡程度（4m×5m）

- ・農具、水場完備
- ・駐車スペース有
- ・JR坂田駅から徒歩 18分

※近江母の郷コミュニティハウス（坂田駅前）でレンタサイクル(貸自転車) にご利用できます。(有料)



III 申込概要

- 【参加要件】 米原市内で農業に従事したいと考えている方。（市外・農業経験の有無は問いません。）
※活動の記録として、講義や実習中の様子を写真撮影や広報・ケーブルテレビなどで取材し、記事や資料等に利用することについて御了承ください。
- 【申込方法】 様式1に必要事項を記入し、農政課へ提出してください。
※窓口における受付時間は午前9時00分～午後4時45分になります。
※土・日曜、祝日は窓口における受付はできません。
- 【申込締切】 令和8年5月27日（水）17時15分【必着】
- 【申込先・問合せ先】 まいばら農業塾事務局 米原市経済環境部農政課（本庁舎3階）
住所 〒521-8501 米原市米原1016番地
電話 (0749) 53-5141
FAX (0749) 53-5139
- 【公式ウェブサイト】 チラシや申請書をダウンロードできます。

まいばら農業塾



米原市公式ウェブサイト
はこちら



過去の動画
はこちら

令和 8 年度
第 4 期

農業塾申込書

(FAX : 0749-53-5139)

米原市農政課長 宛

私は、次のとおりまいばら農業塾に申し込みます。

申 込 者	氏 名		
	住 所		
	生年月日	年 月 日 生	(歳)
	連絡先	電話/携帯電話 ※昼間連絡がつく番号	/
メール			
農業の経験	農業体験・農作業等したことがありますか。いずれかに○をつけてください。 1. ある 2. ない 3. その他 ()		
農地の有無	現在、農地を所有または借りていますか。いずれかに○をつけてください。 1. 所有または借りている 2. ない 3. その他 ()		
農業に関する思い、将来的な展望などを記入してください。			

※活動の記録として、講義や実習中の様子を写真撮影や広報・ケーブルテレビなどで取材し、記事や資料等に利用することについて御了承ください。
また、講義中はコミュニケーションツールであるLINEサービスを利用し、グループLINEを作成して事務連絡や栽培アドバイスを行いますので併せて御了承ください。